

第47回 契約・調達管理会議 議事要旨

1 開催日時

令和7年8月27日（水曜日）16時00分から16時50分まで

2 開催場所

東京都庁第一本庁舎19階 19E 会議室（オンライン会議併用）

3 出席者

（1）委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○鵜川 正樹 鵜川正樹公認会計士事務所／公認会計士
川口 貴史 公益財団法人東京2025世界陸上財団総務企画室財務部長（契約・調達課長事務取扱）
滝口 広子 北浜法律事務所・外国法共同事業／弁護士
三浦 大助 東京都スポーツ推進本部事業調整担当部長
森谷 真咲 公益財団法人日本陸上競技連盟事務局経営企画部管理課長

（2）事務局

東京都スポーツ推進本部

4 要旨

（1）開会

（2）議事（発言者の敬称略）

ア 国立競技場の一般廃棄物処分業務委託（可燃ごみ）（単価契約）【資料1】

<説明・確認>

（ア）国立競技場から排出される一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処分するための委託を実施する。

（イ）財団と施設運営事業者の2者による協定において、「大会期間における廃棄物処理については、施設の維持管理との共存を図るため、施設運営事業者が施設の維持管理に伴い契約している既存事業者と財団が直接契約することを原則とする」旨が定められているため、当該事業者と特別契約を締結する。

<質疑・意見など>

特になし

イ 東京2025世界陸上競技選手権大会期間中における気運醸成業務委託【資料2】

<説明・確認>

- (ア) 大会期間中において、大会アンバサダー活用した施策を展開し、テレビ放映等を通じて子供をはじめ幅広い層の人々の世界陸上に対する興味関心・認知度向上を図り、大会への気運醸成を図る。
- (イ) 令和6年6月12日に締結したスポンサー契約（カテゴリー：放送・エンゲージメントサービス）により供給優先権を有する事業者と特別契約を締結する。

<質疑・意見など>

滝 口：経費については、従前の気運醸成業務委託と同様の単価を使用している理解でよいか。

担当者：これまでの実績と同じ単価を使用している。

（３）国際放送制作に係る負担金の支払いについて【資料３】

<説明・確認>

- (ア) WAが国際放送制作に係る負担金の内容・規模などを具体的に示し、財団に提示することをWAと財団との間で約束し、財団として、人件費や機材費の単価等の妥当性を検証（2025年3月）。
- (イ) 今回の支払いに当たり、前回検証を行った人件費や機材費に係る数量や規模等について、実績見込などが確認できる資料に基づき、改めてその妥当性を検証。
- (ウ) 妥当性が確認できたため、支払期限までに残る負担金120万米ドルを支払う予定。

<質疑・意見など>

滝 口：十分に細かく検証できているため、最終実績もそうずれてこないと思う。心配なのは為替レートだが、精算時のレートにより想定額を上回るリスクはあるのか。

担当者：すでに所要額をドルに振り替えており、想定額を上回るリスクはない。

鵜 川：最終の実績報告についてはどのようなものを想定しているか。

担当者：通関書類、スタッフのエントリーシステムの登録状況が分かるデータ、ホテルの請求書など、実績を客観的に確認できる証憑書類等により確認することを想定している。

（４）委員長によるまとめ

- ・ 契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

（５）閉会